

平成 29 年 度

幼稚園教員資格認定試験

指導案の作成に関する試験

注 意 事 項

受験者は、下記注意事項によること。それ以外の注意事項は試験実施大学の指示によること。

1. 試験監督者の「始め。」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 受験番号及び氏名を解答用紙の指定された欄に記入してください。なお、受験番号及び氏名は2枚とも必ず記入してください。
3. 解答は、全て所定の欄に記入してください。指定された欄以外に記入されたものについては、採点の対象となりません。
4. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があつてから 90分です。
5. 試験が終わるまで退室できません。
6. 試験監督者の「やめ。」の合図があつたら、直ちにやめてください。
7. 下書きには問題冊子の余白を使用してください。
8. 試験終了後、問題冊子を必ず持ち帰ってください。

問 題 1～2 ページ

以下は、ある幼稚園の3年保育4歳児学級(男児10名、女児10名、計20名)の5月の指導計画(週案・日案)の一部を示したものです。指導計画の中の【問1】から【問5】に答えなさい。

<週案>

5月第3週	
前週 の 幼 児 の 姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどの幼児が新しい生活の場に慣れ、友達や教師に積極的に関わりながら遊んでいる姿が見られる。中には、友達や教師との関わりがうまくもてない幼児もいる。</li> <li>・園庭では、幼児たちが生き物を探したり草花を摘んだりしている。数人の幼児がハルジオンやシロツメクサの花をたくさんもっているの、教師が容器を渡すと、水と花を入れて保育室に飾っている。</li> <li>・A児がジャガイモの水やりに行くと、他の幼児も「ジャガちゃんの様子を見てくる」と水をやりに行く。畑の野菜の生長を楽しみにして世話を続けている姿が見られる。</li> <li>・アメンボやメダカなどを探しに行こうと言って、幼児たちが裸足で園庭の池に入っていく。ゲンゴロウを見つけた後、その動き方をじっくりと観察している。</li> <li>・砂遊びや泥団子作りを友達と自分の思ったことや考えたことを言い合いながら遊ぶ姿が見られる。見せ合いっこをしながら楽しそうに泥団子を作っている。</li> <li>・D児が紙にピザの絵を描き、「ピザできた」と言っていたので、教師が折り紙でピザのトッピングを作り、ピザの形に切った紙の上に乗せると、D児も真似をして作り始める。他の幼児も同じようにピザを作り始める姿が見られる。</li> <li>・5歳児学級の幼児が遊んでいた忍者ごっこに興味をもち、幼児数人が5歳児学級の部屋で、忍者の衣装を作ってもらっている。それを見ていた他の幼児がカラービニール袋を用意し、自分たちの部屋で衣装を作り始める。衣装を身に付けた幼児が「ニンニン」と言いながら遊戯室を走り回る姿も見られる。</li> <li>・園庭でみんなでかけっこをする時間を作ると、幼児たちは走ることを楽しんでいる。教師がゴールテープをもってくると、交代でテープをもつ役、走る役になり、「よーい、ドン」と声を掛けて、繰り返しかけっこをする姿が見られる。T児は競争することに苦手意識があり、積極的にかけっこに参加していない。幼児の中には、忍者になりきって走るなど様々な走り方が見られ始めている。</li> </ul>
ねらい	<p>【問1】 上欄の「前週の幼児の姿」および下欄の「内容」から予想される5月第3週のねらいを三つ記述しなさい。</p>
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のしたいことを見付け、友達に思ったことや感じたことを伝えながら活動に取り組む。</li> <li>・植物の世話をしたり、園庭に生息している小動物を観察したりして、気付いたことを友達や教師に伝える。</li> <li>・友達とかけっこのルールを共有して競争したり、様々な動きを体験したりしながら、かけっこをして遊ぶ。</li> <li>・忍者ごっこに必要な道具や衣装を作り、それらを使って友達と忍者ごっこをして遊ぶ。</li> <li>・ピザなどの食べ物を折り紙や材料を使って工夫して製作する。</li> </ul>

<日案>

ねらい	(略) ・戸外で体を伸び伸びと動かしたり、走ったりする楽しさを味わう。		
内容	(略) ・かけっこや忍者ごっこで自由に走ったり様々な動きをしたりする。		
時間	予想される幼児の活動	環境の構成	教師の援助
9:00	<p>○登園する。 ・挨拶をする。 ・身の回りの持ち物を片付ける。 ・植物に水やりをしてその生長を喜ぶ。</p> <p>《好きな遊びをする》</p> <p>○池で小動物を探したり、捕まえたりして観察する。</p> <p>○折り紙や空き箱、空き容器などの材料で好きなものを描いたり、作ったりして遊ぶ。</p> <p>【問3】 ピザ作りの遊びで、予想される幼児の姿を二つ記述しなさい。</p> <p>○忍者ごっこをする。</p>	<p>(略)</p> <p>・ジョウロを外に出しておく。</p> <p>&lt;園庭&gt; (略)</p> <p>&lt;遊戯室・保育室&gt; ・製作に使える折り紙や材料の数量を十分に用意しておく。</p> <p>(略)</p>	<p>・笑顔であいさつを交わしながら、幼児の体調や気分等を把握する。</p> <p>【問2】 幼児が水やりなどの世話を継続するための教師の援助を三つ記述しなさい。</p> <p>(略)</p> <p>・はさみやのりをうまく使えない幼児の補助をする。</p> <p>(略)</p>
10:30	○片付ける。	【問4-1】 忍者ごっこがより充実するための環境の構成を三つ記述しなさい。	【問4-2】 幼児がしている忍者ごっこがより充実するための教師の援助を三つ記述しなさい。
11:00	<p>《みんなで関わる活動》</p> <p>○園庭に集まる。 ○いろいろなかけっこをする。</p> <p>(以下、略)</p>	(略)	【問5】 かけっこを通して幼児は競争だけでなく多様な体験をする。その点を踏まえ、学級全体の活動としてかけっこを行う際の教師の援助を三つ記述し、さらにそれぞれの援助の理由についても示しなさい。